



学部 DP-1:知識・理解

○教育学・保育学における基本的な知識を体系的に理解した上で、教育・保育に関する確かな専門的知識を修得し、さらにそれらの知識を歴史・文化・社会・自然と関連付けることができる。

学部 DP-2:汎用的技能

○基礎的な言語操作力、数理分析力を確実に身につけ、確固たる情報リテラシーによるICTを効果的に活用できる。
 ○自ら課題を設定し、研究を重ねることにより、教育・保育における諸課題について考察し、解決のための方法を論理的に思考し、実践に向けて主体的、創造的、協働的に取り組むことができる。

学部 DP-3:態度・指向性

○教育学・保育学の視点から様々な社会の諸問題に主体的に関心を持ち、多様な人や文化を理解し、共生できる力を身に付けることで社会的責任を持って社会発展に積極的に関与できる。
 ○教育・保育およびその関連分野におけるヒューマン・サービスの社会的意義と特性を理解し、豊かな人間性と使命感、および倫理観を持って人の成育や福祉に関する分野において協調・協働力、そしてリーダーシップを発揮できる。
 ○自らを律して行動し、教育学・保育学を基盤として、大学院への進学や生涯学修・研究し続けることで、変化の激しい社会に適応できる。
 ○我が国ならびに他国における多様な文化を尊重し、グローバル社会においてSDGs達成を視野に入れ、誰一人取り残さない、持続可能で多様性と包摂

乳幼児発達学科 DP-1:知識・理解

○乳幼児から成人に至るまでの人としての育ちについての深い見識を備えた上に、教育・保育に関する専門的知識や技能を修得し、それらの知見を広く生活(歴史・文化・社会・自然など)と関連付けることができる。

乳幼児発達学科 DP-2:汎用的技能

○幼稚園の教員や保育士の役割や教育・保育の社会的意義と特性を理解し、実践に向けて主体的、創造的、協働的に取り組むことができる。

乳幼児発達学科 DP-3:態度・指向性

○教育・保育に関する理論と実践に基づいた専門的な知識と技能を総合的に活用することによって、協調・協働力、そしてリーダーシップを発揮し、教育・保育の発展に貢献するとともに、現代社会の問題解決に積極的に寄与する態度・姿勢を持つことができる。